

人間発達研究所紀要投稿規定

投稿論文募集のご案内

『人間発達研究所紀要』は、発達と発達保障にかかわるさまざまな分野について、人間発達研究所会員の、実践・事例、理論などにかかわる研究成果を掲載することを目的とした研究誌です。この紀要の発行により、実践現場と研究の往還をめざしています。

人間発達研究所紀要では、会員からの投稿論文を基本としています。

研究者の方のみならず、現場実践者の投稿も歓迎します。

人間発達研究所紀要は毎年1号発行し、各号の投稿締め切りを**9月末**とします。

投稿論文は、学術的水準を確保することを目的として、編集委員会が指名した査読者により査読審査をし、その結果に基づき編集委員会が掲載の可否について決定します。

なお、本誌の編集方針に合致しない論文については、査読の前に編集委員会が掲載をお断りする場合があります。

1. 投稿論文

(1)人間発達研究所紀要の投稿は人間発達研究所会員によるものとします。また共著第一著者でない場合をのぞき同一号に複数の投稿をすることはできません。

(2)投稿論文は、未発表の論文に限ります。

(3)投稿論文のテーマは、発達と発達保障に関する実践・事例、理論などとなります。

(4)投稿にあたって、事前に十分に推敲してください。

2. 投稿について

(1)提出方法

投稿は、人間発達研究所紀要ひな形にしたがって入力し電子メールで投稿してください（人間発達研究所紀要投稿用のE-mail：、「人間発達研究所紀要ひな形」の所在は以下のurl）。

1) 投稿原稿

投稿原稿は、本文と図・表・写真などをさします。

2) 提出の方法

電子メールによる提出：電子データ（投稿原稿本文：Wordなどのデータ、および図・表・写真のデータ：表はExcelなど表作成に用いたソフトウェアのデータ）

郵送：印刷した投稿原稿、およびその電子データ（投稿原稿本文：Wordなどのデータ、および図・表・写真のデータ：表はExcelなど表作成に用いたソフトウェアのデータ）

(2)提出先

1)電子メールでの投稿の場合：投稿専用メールアドレスあてにメールの添付ファイルでお送りください。なおあらかじめ送付予告のメールがあると確実です。

2)電子メールでの投稿ができない場合下記にご相談ください

〒520-0052 滋賀県大津市朝日が丘1-4-39 梅田ビル3階

人間発達研究所紀要編集委員会

TEL. 077-524-9387

FAX. 077-524-9387

投稿専用メールアドレスkiyou@j-ihd.com

人間発達研究所HP紀要のコーナー：<http://j-ihd.com/publication.html>

3.執筆について

(1)掲載区分

投稿時の区分は、掲載時の区分に対応し、区分によって査読審査が異なります。

第Ⅰ群「原著論文」「研究ノート」「実践研究」「事例研究」「調査研究」〈2人の査読者による審査〉

第Ⅱ群「資料」「動向」「展望」「報告（実践報告、事例報告、調査報告）」〈1人の査読者の審査〉

第Ⅲ群「エッセー」「書評」など〈閲読のみ〉
からなります。

(2)原稿分量

原稿の分量は字数2万字（図表を含む、「人間発達研究所紀要ひな形」の仕上がり頁数10頁相当）とします。

要旨・英文サマリーは「原著論文」には必須です。「原著論文」以外であっても要旨・サマリーを希望される場合には、所定の分量10頁に要旨・サマリー用に1頁を加え11頁までとなります。所定の頁数を超過した場合、超過分について一頁当たり実費で課金請求いたします。

(3)原稿の形式

1)本文

「人間発達研究所紀要ひな形」にしたがって入力してください。人間発達研究所紀要ひな形による投稿が困難な場合は、人間発達研究所紀要編集委員会までご相談ください。

2)図表

図および表は、人間発達研究所紀要の仕上がりが白黒印刷となることを前提として、分かりやすい図・表を作成し貼り付けてください。

3)注

注記については本文中に「注1」あるいは「*1」などの形式で指定し、後注として同形式で番号順に一括して記載してください。

4)引用・参考文献

本文中の引用は著者の姓と発行年を一貫した形式で記載して下さい。

文献は、稿末に著者姓順に「文献」として一括して記載してください。記載の形式は下記を参考としますが、領域ごとの独自の形式でかまいません。ただし一貫性がくずれないようにご注意ください。

〈例〉

雑誌 著者姓名 発行年 表題 誌名 巻号 論文掲載ページ。

単行本 著者姓名 発行年 書名 発行所.

単行本(部分引用) 著者姓名 発行年 表題 編著者姓名 書名 引用ページ 発行所.

翻訳書 著者姓名 翻訳者姓名(訳) 発行年 書名 発行所.

なおホームページからの引用はurlと最終閲覧日付も明記してください.

5)その他：基本情報

投稿に際しては、「投稿申込書」に投稿者(氏名・所属等・連絡先・電話・メールアドレス)、共同執筆者(氏名・所属等)、投稿区分、論文等の題目(必要な場合は英文)、研究指針・研究倫理に係る事項を記入して、提出して下さい.

(4)査読

1)査読は、「人間発達研究所紀要における査読および投稿者支援のあり方」にしたがって人間発達研究所紀要編集委員会が指名する査読者がおこなうものとします.

2)第Ⅰ群・第Ⅱ群に該当する投稿論文を査読審査対象とします.

3)複数査読者を指名する場合の査読者のうち1人は、原則として人間発達研究所紀要編集委員とします.

4)査読者名は公表いたしません.

5)人間発達研究所紀要編集委員会が原稿到着の確認をした日を受稿日とし、人間発達研究所紀要編集委員会が掲載の可否を決定し、その結果を著者に連絡します.

(5)校正

査読審査を受けて人間発達研究所紀要編集委員会が受理したのち投稿者による版下校正をしていただきます. 版下校正は、原則初校で完了できるようお願いします.

(6)掲載論文の著作権

人間発達研究所紀要発行後、投稿論文は人間発達研究所ホームページで閲覧可能にします. その場合に執筆者の文書での許諾を受けて著作権の帰属を人間発達研究所とさせていただきます.

(7)投稿掲載論文の抜刷

著者には掲載号を5部を贈呈します. さらに抜き刷りを希望する場合には、執筆者の実費負担とします.

1986年7月15日決定

1989年1月19日改訂

1996年6月22日改訂

2007年7月8日改訂

2020年7月15日改訂

2021年6月18日改訂

2023年6月8日改訂

2024年6月3日改訂

2025年4月30日改訂(下線部今回改訂分)

『人間発達研究所紀要』編集委員会

今回の改訂の趣旨

- 1 人間発達研究所紀要ひな形での入稿を原則とし、版下作成まで投稿者が責任をもっていることとしました。
- 2 分量について人間発達研究所紀要ひな形上で10頁（原著は11頁）として投稿者にわかりやすく整理しました。
- 3 超過分の課金については運営委員会での議論待ちです。
- 4 3(3)3)について研究倫理審査委員会がスタートしたことにあわせて変更しました。
- 5 3(5)について「ひな形」で入稿されたものをもとに印刷所の版下を作成するという現行の編集のすすめ方に即して変更しました。